

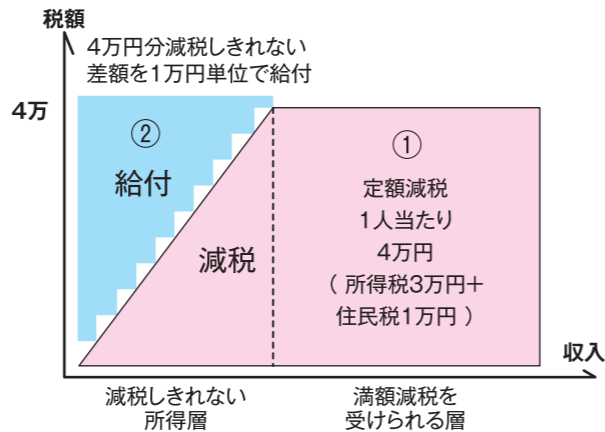
# 3月議会で新年度予算を減額修正!! 大阪府広域水道企業団への統合は時期尚早!!

**HANAZONO EXPO**について、過去2回の実施では、市内参加者が多く市内地域差も出ていました。計画する本番6か月前は、大阪・関西万博の全貌が見え始め、報道各社もこれらの情報を随時取り上げている時期となり、にぎわい創出やブランド力の発信は、多額のお金をかけた大規模イベントより、モノづくりやスポーツイベントなどを市内各地域で行うことや万博本番に向けた取り組みにすべき、また、セットで実施してきた**キャッシュレス・チャレンジ事業**は、利用の地域差だけでなく、事務費が執行額の半分以上となってきたことから、合わせた予算(1億5700万円)を削減しました。**ライドシェア**について、認定基準が国や周辺市で定まらない中、本市独自で公認し証明証を発行するには時期尚早。**市長公用車**については、現状の仕様を上回る最上級の仕様となる予算(900万円)を削減しました。

**大阪広域水道企業団との統合**について、大阪府からの補助金を活用して、40年後に9円安くなる料金シミュレーションを提示されましたが、条件に入っていない広域化による新たな業務の負担が判明、新たな費用負担と技術職員の転出が考えられ信憑性がなくなりました。また、災害対策など緊急用資金を半減することや大事な方針を本市単独では決められないことに不安を拭えないことから時期尚早と判断しました。

## 今後の給付と定額減税の概要

対象	支援内容	時期
所得税課税 (約133,000人)	① <b>納税者と配偶者を含む扶養家族 1人当たり4万円を定額減税</b> 例:父(納税者)+母(配偶者)+子(扶養) =12万円(4万円×3人)減税	6月開始
減税が4万円未満の方 (約82,000人)	② <b>4万円分、減税しきれない差額を 1万円単位で給付</b> 例:減税が2万9千円の場合、4万円との差額1万1千円を切り上げて2万円を給付	8月開始



## 子ども子育て支援

### 出産・子育て応援事業

全ての妊婦や子育て家庭が、安心して出産・子育てできる環境をめざして、妊娠から出産・子育てまで寄り添った伴走型相談支援と、妊娠時のハッピーママギフト5万円と出産後のハローベビーギフト5万円、合わせて10万円の経済的支援を実施

### こども誰でも通園制度を試行実施

0歳6ヶ月から2歳児までの未就園児を親の就労要件に関わらず一定時間受け入れる通園制度を試行実施(1人月10時間を上限)  
※7月から

### 育児休業給付金

14日以上の子育休取得を条件に、最大28日間の給付率を、手取りで8割相当から10割相当に引き上げ

## 児童手当の主な変更内容

世代	現状(月額)	10月分から(月額)
0~2歳	1万5千円	1万5千円
3歳~小学生	1万円 (第3子以降は1万5千円)	1万円 第3子以降0~18歳に3万円
中学生	1万円	1万円
高校生	なし	1万円
所得制限	あり	なし
支給回数	4か月ごと	2か月ごとの年6回 ※12月支給分から

## 奨学金制度の拡充

支援額: 全額(年最大約160万円) → 2/3 → 1/3 → 2024年度拡充

対象: 大学、短期大学、高等専門学校(4・5年)、専門学校

年収目安: 約270万円 → 約300万円 → 約380万円 → 約600万円

※支援を受けるには申請が必要。支援制度の詳細情報を紹介する「文部科学省の公式LINEアカウント」

## 児童扶養手当の拡充

第3子以降への月ごとの支給額: 6250円 → 1万4200円  
※第2子と同額に増額

所得制限(満額支給の上限の目安): 年収160万円 → 年収190万円  
※11月支給分から

# いけいけ通信

発行・掲示責任者  
東大阪市議会議員 伊計 大樹  
東大阪市本町1-11  
TEL/FAX 072-940-7409

## “ひとが輝く。躍動する東大阪!” を目指して

日頃より、議会活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。令和5年12月議会では、不妊治療の保険適用外部分に関わる支援、信号機のない横断歩道に横断者注意喚起灯の設置、乗合タクシーの本格実施等について本会議質問。令和5年10月2日の任用から約半年間で259件の市民相談に対応。これからも市民の皆さまの声を市政に届けてまいります。



《所属委員会等》  
・民生保健委員会委員  
・東大阪市個人情報保護審議会委員  
・大阪府社会保険労務士会所属

## 要望が実現しました

### 小学校5・6年生の給食費を無償に

中学校給食費の無償化に続き5年生、6年生の児童保護者の経済的負担を軽減するため、恒久的に給食費の無償化を実施

### 高齢者補聴器購入支援

補聴器が必要と診断された住民税非課税で65歳以上の高齢者を対象とした補聴器購入費補助を実施、補助上限額:3万円(1人1回限り)

### 自転車用ヘルメットの購入補助

購入金額の1/2、補助上限額 2,000円  
令和5年4月1日以降購入分

申請は  
こちら  
から



東大阪市  
自転車用ヘルメット  
購入補助金  
最大2000円  
対象者: 東大阪市在住の方  
補助条件: ヘルメット購入費用の1/2を補助(最大2000円)  
令和5年4月1日以降にヘルメット購入した方が対象  
受付期間: 令和5年2/1日 ~ 令和7年2/28日

## 地域の主な実績

